

08. 03 (月・無風快晴)

槍平発4:50-滝谷5:38-白出沢6:52-穂高平7:41-新穂高8:15-鍋平(ロープウェイで車回収)-新穂高「ひがくの湯」-松本-下土狩16:00ころ

標高差 下り 槍平約2000m~新穂高1100m=約900m

今日も快晴。日が昇ると暑さが厳しいため。予定を早め、今日も5時出発予定のため、4時起床。前日、朝食弁当を食べきれなかったので、行動食のパンとCLに頂いたココアで朝食。外も明るくなり、ほぼ支度が出来た4時半頃、窓の外からCLが朝のあいさつ。さすが、早いですね。テン泊チームは3時起床だったようです。揃ったので、CL、私、Hさん、Kさん、Tさんラストで4時45分に出発。

今日も快晴。少し歩くと、汗ばんでくる。標高が低いせいか、昨日より蒸し暑く感じる。石が多いので、昨日から使い始めたストックを使い、慎重に下る。そのためあっという間にCLが見えなくなってしまったが、無理して転倒してはいけないので、自分のペースで下る。横にある川が、ずいぶん下になったなあ、と思うとまた同じ高さになり、何度か沢を渡る。

1時間半ほど歩いたところの切り株で小休止。またしばらく下ると川の向こうにCLが待っていた。お待たせしました。白出沢の休憩所で水を飲む。本当に冷たくておいしい。Kさんのビールも登場。

ここからは、車が通行する道を歩く。牛が放牧されていた。行きにおいしい牛乳を頂いた小屋のおじさんが、「帰りは寄らないのか?」と見ていた。

黙々と歩いていたので、まったく花を見ていなかったが、最後に「ソバナ(岨菜)」を教えて頂いた。8時半ロープウェイ乗り場着。CLは、すぐに車を取りに行くため、ロープウェイに乗っていた。その間、申し訳ありませんが、わたし達は、足湯に浸かっていました。

ピックアップしていただき、温泉「ひがくの湯」へ。9時すぎだし、朝風呂ですよ。全面露天、蛇口からも温泉でした。ここで昼食。飛騨牛カレー1000円をいただきました。とてもおいしかったです。

11時に帰路につき最初に送っていただいた私は15時20分に帰宅、お疲れさまでした。

その他の記述 (後藤)

1. 帰着後、千葉君から電話で車にキズがある故の連絡。すぐ下宿に行って確認。傷は、運転手側の後ろフェンダー~タイヤ~ホイール~フェンダーに直線的に付いていた。千葉君には、修理を勧めた。

■ひがくの湯 【日帰り入浴・食事処】



新穂高温泉地内にある日帰り入浴と食事が楽しめる施設。館内には鉄道ジオラマが展示してあり、鉄道ファンならずともお楽しみいただけます。開放的な露天風呂と飛騨牛料理や各種定食などメニューも豊富です。また、平成25年4月には開放感抜群の露天風呂『登山の湯・内海の湯』(男性専用露天風呂)が敷地内に新たに登場いたしました。

今回の一言感想

- 浜道 「天気も良く最高の山行でした。ただ、駐車場の件で事前の調査の重要性を痛感しました。」
- 掛橋 「天気にも恵まれ、念願の槍ヶ岳に登り、南岳までの縦走はとても楽しかったです。満足したとても良い山行でした。ありがとうございました。」
- 長谷 「思えば井上さんの送別会で何だか行ける気がして、2週間。無事に登頂できたのも、皆様のおかげです。ありがとうございました。」
- 後藤 「やっぱり、夏はイイ山に上りたい。憧れの槍に全員が上れて良かった。来年は、何処にしますか??」
- 千葉 「3日間に渡って超快晴だった夏山合宿は、槍の穂先に立った高揚感、峰々の絶景に囲まれた縦走路を歩いた満足感、予想を遥かに超える難所だった南岳新道を完歩した達成感と共に、大成功のうちに終了した・・・ように見えたが、最後の最後、メが悪かった。良い思い出も不快な記憶に上書きされて霞んでいく。皆さんお疲れ様でした。」

今山行で観察した主な花

新穂高～槍平

1. ツリフネソウ (釣舟草)・・・黄色・紫
2. ヨイマチグサ (宵待ち草)
3. ウバユリ (姥百合)
4. ソバナ (岨菜)
5. サンカヨウの実 (山荷葉)
6. ツバメオモトの実 (燕万年青)
7. ゴゼンタチバナ (御前橘)
8. ホトトギス (杜鵑草)・・・黄色
9. センジュガンピ (千手岩菲)・・・千寿とも書く (立山の千寿ヶ原から来ている)
10. ミゾホウズキ (溝酸漿)
11. クルマユリ (車百合)
12. ミヤマアキノキリンソウ (深山秋の麒麟草)
13. トリアシショウマ (鳥足升麻)
14. トリカブト (鳥兜)
15. ミソガワソウ (味噌川草)
16. ウツボグサ (靱草)
17. クガイソウ (九蓋草、九階草)
18. トモエシオガマ (巴塩竈)
19. クロトウヒレン (黒唐飛簾)



ソバナ (岨菜)

槍平～槍ヶ岳～南岳

20. ヒョウタンボク（瓢箪木）・・・果実がヒョウタンのように見える・樹木
21. オトギリソウ（弟切草）
22. コバイケイソウ（小梅蕙草）
23. ハクサンフウロ（白山風露）
24. グンナイフウロ（郡内風露）
25. ウサギギク（兔菊）
26. ミヤマキンポウゲ（深山金鳳花）
27. イワツメクサ（岩爪草）
28. イワキキョウ（岩桔梗）
29. ヨツバシオガマ（四葉塩竈）
30. トウヤクリンドウ（当薬竜胆）
31. シコタンソウ（色丹草）



衣笠草

32. タテヤマリンドウ（立山竜胆）
33. イワベンケイ（岩弁慶）
34. キヌガサソウ（衣笠草）
35. ハクサンイチゲ（白山一華）
36. ミヤマオダマキ（深山苧環）
37. シナノキンバイ（信濃金梅）・・・金盃とも書く
38. ヤグルマソウ（矢車草）
39. ベニバナイチゴ（紅花苺）
40. ミヤマシオガマ（深山塩竈）
41. オカラコウ（雄宝香）



車百合